

科目番号	科目名		英語名		
HE20061	分子生物学		Molecular Biology		
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
2年	2単位	春学期 A B	水曜日	3・4時限	4 B 1 1 6
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
<p>入江賢児（医科学棟 205、電話 3066、メール kirie@md.tsukuba.ac.jp） 松田 学（学系棟 334、7886、メール matsudam@md.tsukuba.ac.jp） 久武幸司（イノベーション棟 402-3、電話 3929、メール kohjihisa@md.tsukuba.ac.jp） 福田 綾（イノベーション棟 402-3、電話 3929、メール fukudaa@md.tsukuba.ac.jp） 小林麻己人（医科学棟 105、電話 8457、メール makobayash@md.tsukuba.ac.jp） 水野智亮（医科学棟 205、電話 3066、メール mizuno@md.tsukuba.ac.jp）</p>					
学習目標					
生命の基本単位である細胞の構造と機能、遺伝子の構造、遺伝子発現の調節機構、細胞を制御する機構を学習し、ヒトの発育や環境の変化に対応した生命活動の機構や遺伝について理解する。					
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）： <input checked="" type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	4/13	入江賢児	細胞、DNA と染色体		
2	4/20	入江賢児	DNA の複製		
3	4/27	松田 学	DNA の修復、組換え		
4	5/11	久武幸司	DNA からタンパク質へ 1		
5	5/18	久武幸司	DNA からタンパク質へ 2		
6	5/25	福田綾	遺伝子発現の調節		
7	6/1	水野智亮	細胞の情報伝達、遺伝子と細胞の操作		
8	6/8	小林麻己人	遺伝子とゲノムの進化		
9	6/15	入江賢児	細胞周期、細胞分裂		
10	6/22	入江賢児	細胞死、がん		
単位取得要件		遺伝子の構造と機能を説明できる基礎学力の習得。			
使用教科書・教材		Essential 細胞生物学（原著第 3 版、南江堂）全員購入しておくこと。 参考教科書：ヴォート基礎生化学（第 4 版、東京化学同人）（1 年次生化学の教科書）			
成績評価		学期末試験、小テスト、出席、授業態度をもとに評価する。			
備考：1 年次の化学、生物学、生化学の基本事項を復習しておくこと。 受講前後に、教科書（Essential 細胞生物学（原著第 3 版、南江堂））を予習、復習しておくこと。					